

市議会だより

 しぶかわ

発行◆渋川市議会
編集◆渋川市議会報編集委員会

2021年〈令和3年〉
2月1日 第61号

広報と一緒にとして保存しましょう



令和2年

表紙の写真：伊香保リンクでスケート教室

12月渋川市議会定例会

- 本会議のあらまし 2ページ
- 各常任委員会の審査 3～4ページ
- 一般質問(9人の議員が市政を問う) 6～11ページ

指定管理料の増額を削除、補正予算を修正

令和2年12月定例会は、11月30日から12月11日までの12日間の日程で開催されました。市長専決処分分の報告1件、指定管理者の指定、条例の一部改正、令和2年度補正予算等の48議案と、請願2件が提出され、一部を除いて各常任委員会に付託され、慎重に審議を行いました。令和2年度一般会計補正予算（11号）と交流促進センター事業特別会計補正予算を修正可決し、小野上温泉事業特別会計補正予算を否決しました。そのほかの議案は、原案のとおり可決しました。請願2件は採択し、国、県へ意見書提出となりました。

特別会計補正予算について

特別会計については、原案のとおり可決しました。

市議会の改革に伴い、常任委員及び議会運営委員の任期を、1年から2年に改正しようとするもので、全員一致で可決しました。

特別会計への繰出金の減額
などです。コロナ禍により
収支状況が悪化した施設へ
の指定管理料の増額につい



○別居・離婚後共同親権
制度の採用及び共同養育・
面会交流支援等に必要な
法整備を求める請願書・

（請願者）

オレンジレボリユーシヨン
 渋川支部 蛭間 祐介

○県有施設「群馬県ライフル射撃場」廃止の中止を求める請願書

（請願者）

群馬県ライフル射撃協会

会長 岡田 榮三

常任委員会の審査

総務市民

市長・職員・議員の給与、報酬に関する条例の一部改正

人事院勧告を受け、市長、職員、議員の期末手当について、0・05カ月減額するものです。全会一致で可決しました。

質疑 労働組合との交渉はあったのか。

【答弁】 正式な交渉はありませんでしたが、今回マイナス勧告が出たということで、社会情勢等鑑み、やむを得ないという話がありました。

財産の処分について

市営住宅金井団地跡地を一般競争入札により売却し、処分しようとするものです。全会一致で可決しました。

質疑 応札者は何人いて、用地取得後、どのような計画を持っているのか。

【答弁】 応札者は1者です。

用地取得後は、有料老人ホームの建設や賃貸アパート、分譲住宅等を計画しているとのこと。

総務市民常任委員会協議会

市から次の事項について、報告・説明がありました。

- ・市有施設等へのネーミングライツの導入方針（案）について

- ・（仮称）渋川市もったいない条例の制定方針について

- ・渋川市国土強靱化地域計画の策定方針について

経済建設

公の施設の指定管理者の指定について

令和3年4月1日から令和8年3月31日まで、渋川市都市公園等の施設管理を行わせるため、公益財団法人

人渋川市まちづくり財団を指定管理者に指定するものです。全会一致で可決しました。

赤城キャンプ場条例を廃止する条例

渋川市赤城キャンプ場を廃止するため、条例を廃止しようとするものです。全会一致で可決しました。

農業委員会に関する条例の一部を改正する条例

条例の評価・見直しの審査結果に基づき、所要の改正をしようとするものです。全会一致で可決しました。

質疑 部会とは、どのようなものか。

【答弁】 農政部会を設置し、農家の法人化や経営の合理化に関する事項、農業生産、農業経営及び農業者の生活に関する調査及び研究などを行っています。

経済建設常任委員会協議会

北橋温泉ばんどうの湯、たちばなの郷城山及び北橋温泉源泉施設の譲渡先候補法

人の決定について

前橋市荻窪町の大成造園株式会社が譲渡先に選定されました。譲渡価格は、土地、建物の総額で4300万円です。

質疑 固定資産税の課税時期と税額は。

【答弁】 令和4年度から課税になります。また税額については、今後評価して課税します。

そのほかに、メープルヴイレッチこもち指定管理者募集結果及び今後の運営について、渋川駅前広場リニューアルプランについて（JR渋川駅周辺整備事業）等の報告がありました。



譲渡されるたちばなの郷城山

教育福祉

公の施設の指定管理者の指定について

指定管理とは、市の施設の管理を専門的なノウハウを持つ事業者（指定管理者）に委任し、市民サービスの向上と経費節減を図るものです。

今回、教育福祉関連の29施設について、指定管理者の指定の審査を行いました。施設の概要は次のとおりです。

- ・体育施設（武道館、体育館、野球場等）
- ・福祉施設（地域福祉センター、地域活動支援センター、かえでの園等）

- ・地域医療センター
- 指定管理の期間は令和3年4月1日から令和8年3月31日までの5年間です。

今回初めて指定管理者に指定された公益財団法人渋川市まちづくり財団について質疑がされました。

質疑 武道館、体育館、野球場等の体育施設の指定管

理者は、市民会館に事務所を置く洪川市まちづくり財団であるが、それぞれの施設の使用申請は市民会館でまとめて受けるのか、それぞれの事務所へ申し込むのか。

【答弁】 地域ごとに施設を管理する事務所がありますので、こちらへ申し込むことになります。

質疑 今回の指定管理者である洪川市まちづくり財団の理事長は市長であり、指定する側とされる側が同一になっている。これで公正な評価ができるのか。公募者の合理的な選定・評価基準について、市民が納得できるように、市の中で協議していく考えはあるか。

【答弁】 指摘について、今後あるべき姿を検討していきます。

教育福祉常任委員会協議会
市から次の事項について、報告・説明がありました。
・国保あかぎ診療所の経営状況及び今後の取組について ほか5件

予算

一般会計補正予算（第11号）、交流促進センター事業特別会計補正予算（第2号）については、減額の修正案が提出され、賛成多数で可決しました。また、小野上温泉事業特別会計補正予算（第1号）は、賛成少数で否決しました。



コロナで経営悪化の小野上温泉センター

そのほか、国民健康保険特別会計補正予算、後期高齢者医療特別会計補正予算、介護保険特別会計補正予算、伊香保温泉観光施設事業特別会計補正予算、下水道事業等会計補正予算等について

ては、すべて原案のとおり全会一致で可決しました。

時間外勤務手当

質疑 職員の時間外勤務手当の補正が、増額3000万円、減額1700万円となっている。総務関係の増額が非常に多くなっている理由は。また、少額の減額がなぜ必要なのか。

【答弁】 新型コロナウイルス感染症、災害対応等で管理部門の業務も増加しています。全庁挙げて見直しを行い、削減できるところは減額しました。

指定管理料の増額を削除

洪川スカイランドパーク遊園地、温泉施設等の指定管理料の増額については、積算根拠が不明で妥当でないとの理由で、削除されました。

質疑 各施設の指定管理者との協議は、いつ行われたのか。また、その協議書は。

【答弁】 小野上温泉センターについては、8月26日に納付金の減額と支払時期の変更

更についての協議書が提出されました。また、洪川スカイランドパークについては、9月18日に経営状況の悪化の申し出があり、それぞれ協議していました。そのほかの施設については、協議はしていましたが、協議書の提出は11月30日でありました。

本会議における洪川市長の答弁の真偽に関する調査特別委員会

12月9日に開かれた本委員会では、硯石に関する質問に対する洪川市長の答弁の真偽について、9月に行われた証人喚問に引き続き、市職員へ文書で行った質問への回答を確認しました。

また、今後は洪川市社会福祉協議会の人事介入に関する質問に対する洪川市長の答弁の真偽について、証人喚問等の調査を行っていきます。

引き続き慎重に調査を行っていきます。

第5回
臨時会のあらまし
(10月8日開催)

【老人福祉センター 条例の一部改正】

子持老人福祉センターを洪川市地域福祉センターこもちの湯に名称を改めるなどの内容で、9月定例会では、予算措置を伴わない条例案の提出は地方自治法第222条に反するのではないかとし、否決になっていました。今回、この規定は、次年度以降の予算措置についてまで要求する趣旨ではないとの説明がありました。全員一致で可決しました。

【一般会計補正予算 (第10号)】

高崎市の養豚場でCSF（豚熱）患畜が確認されたことを受け、消毒薬剤の無償配付や捕獲奨励金の追加など防疫対策を強化するものです。また、金島ふれあいセンターの空調設備が故障したため、更新工事を実施するものです。全員一致で可決しました。

災害廃棄物等処理施設の設置を求める決議……原案可決

東日本大震災等の災害における教訓・知見を踏まえ、災害廃棄物を適正かつ円滑・迅速に処理するため、平成27年7月に「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（昭和45年法律第137号）が改正され、災害廃棄物処理対策が強化された。

平成28年1月には国の「廃棄物の減量その他その適正な処理に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本的な方針」が変更され、市町村は非常災害発生に備え「災害廃棄物処理計画」を策定するものとされた。

群馬県は非常災害時における廃棄物の適正処理及び再生利用の基本方針並びに広域的な災害廃棄物処理の相互応援体制について定め、平成29年に「群馬県災害廃棄物処理計画」を策定し、平時の備えから大規模災害発生時の対応まで切れ目のない対策の実施・強化を図った。

渋川市議会においては、平

成19年12月に「産業廃棄物最終処分場設置等反対に関する決議」を議決し、丘陵地の環境保全に努め、本市の豊かな自然環境を未来へ引き継ぐ意思を示している。

しかしながら、市は生活環境の保全と公衆衛生上の支障防止の観点から、災害廃棄物等を含む地域内の一般廃棄物を処理する責任も有している。

先に述べた国の方針においても、市は平時から災害対応拠点としての施設整備や関係機関・関係団体との連携体制の構築、災害廃棄物処理に係る訓練等を通じて、非常災害時にも対応できる強靱な廃棄物処理体制の整備を図ることとされており、その際、国の策定する廃棄物処理施設整備計画や災害廃棄物対策指針等を十分踏まえながら、県が策定する計画と整合を図りつつ、市の実情に応じて、災害廃棄物対策に関する施策を一般廃棄物処理計画に規定するとともに、非常災害発生に備えた

「災害廃棄物処理計画」を策定することが求められている。

また、本市周辺では「関東平野北西縁断層帯主部」による地震が今後発生すると予想されており、それに伴い発生する災害廃棄物の量は6万5049トンに及ぶ見込みである。

以上のことから、非常災害発生に備え、災害廃棄物を適切に処理するため、本市議会において災害廃棄物等処理施設の設置を求めるとともに、産業廃棄物最終処分場設置の検討に当たっては、平成19年12月の「産業廃棄物最終処分場設置等反対に関する決議」の意思である「恵まれた水と緑豊かな榛名山、赤城山、子持山及び小野子山の丘陵地の環境保全」と「豊かな自然環境を未来へ引き継ぐ」ことを踏まえて推進することを決議するものである。

令和2年12月11日

群馬県渋川市議会

渋川市議会はインターネット中継しています。市議会ホームページからご覧いただけます。

ホームページアドレス <http://www.city.shibukawa.lg.jp/gikai/index.html>

パソコンのほか、「スマホ・タブレット」でも見られます。



左のQRコードを読み取るか、インターネットの検索で「渋川市議会」を検索し、「議会放映システム」をタッチしてください。

一般質問

～9人の議員が市政を問う～

※ 一般質問のタイトル及び質問内容は質問者の責任において作成しています。

P 7 茂木 弘伸 議員

- 新庁舎建設について
- 県道高崎渋川線石原地区拡幅について

P 7 加藤 幸子 議員

- 古巻地区の諸問題について
- 「パートナーシップ制度」の導入について
- インフルエンザ流行期の新型コロナウイルス感染症対策について

P 8 角田 喜和 議員

- 有害鳥獣対策について
- 大同特殊鋼スラグ対応について
- 教育問題について
- 二子山部屋との信頼関係について

P 8 池田 祐輔 議員

- 渋川市の今後への取組事項
 - 1 行財政運営について
 - 2 地域・自治会要望について

P 9 田村 なつ江 議員

- 市民の暮らしを守る施策の推進を
 - 1 地域公共交通の充実に向けた取り組み
 - 2 健康寿命の延伸に向けた取り組み
 - 3 国保あかぎ診療所について
 - 4 令和3年度の財源見通し

P 9 田中 猛夫 議員

- 市の財政見通しについて
- 国保あかぎ診療所の経営改善について
- 渋川市業務継続計画（新型コロナウイルス感染症対応編）について

P 10 安力川 信之 議員

- 市民のいのちと暮らしを守るために
 - 1 ハザードマップの取り組み
 - 2 救急救命の取り組み
 - 3 コロナ禍における経済対策

P 10 須田 勝 議員

- 市民のしあわせが第一
 - 1 人口減少防止対策
 - 2 農業者支援

P 11 板倉 正和 議員

- 教育環境整備について
- 新しい生活環境の整備について

一般質問の詳しい内容は、会議録検索システムまたは議会放映システムをご覧ください。渋川市議会ホームページからご覧いただけます。

一般質問

建設交通部長 群馬県が県土整備プランの見直しを行うことになったため、事業が休止している状況です。

県道高渋線（石原地区）の整備
質問 石原地内の高渋線拡幅の進捗状況は。

市長 県と市が効果的かつ効率的な施設整備を進めるため、共に協議を行い、民間活力の導入や複合施設化について検討を進めます。

質問 民間活力導入や、国や県と連携し、複合施設化する考えは。

総務部長 財源や工期等の検討については、現在作成中の渋川市立地適正化計画等を踏まえ、慎重に進めたいと考えています。

質問 財源、工期ともに現計画どおり令和11年度に着工できるか。

建設交通部長 方針では、新庁舎の規模、位置、時期等の考え方をまとめてあります。今後、実情に合ったさまざまな見直しを行います。

質問 現庁舎は築54年経過。さまざまな問題がある。新庁舎整備方針は建て替えとのことだが概要は。



茂木 弘伸

渋川市役所 新庁舎建設について



市役所新庁舎に複合施設案

建設交通部長 県道高崎渋川線の東西255haの範囲を調査しています。効果的・効率的な排水を実現するため、群馬県と連携し、流末の分散も含めた検討を進めます。

質問 石原田中地区の雨水排水対策は。

質問 高渋線拡幅は長年の地域要望である。県における県土整備プラン見直し後の優先度は。

建設交通部長 見直し後の県土整備プランの原案には、令和6年度までに事業に着手予定と記載されています。



加藤 幸子

1家庭1人のPCR検査で 爆発的感染を抑え込め

市長 今年度導入を進めている群馬県と連携を図り、年内の導入を考えています。市営住宅入居要件や移住者住宅支援の補助金の適用

また、具体的内容は。

質問 市は共生社会実現のまち渋川を目指しているが、「パートナーシップ制度」を導入する考えは。

建設交通部長 管理者の県により

質問 市は水防法が改正され、千年に1度の大雨を想定してハザードマップを作成。大正橋から坂東橋までの利根川と滝の沢川堤防工事の計画は。

建設交通部長 駅東側利用者の利便性の向上及び1番ホームの段差解消については、引き続きJR東日本と整備内容を協議してまいります。

質問 八木原駅自由通路計画の駅東側からの利便性への対策と1番ホームのかさ上げの計画は。

建設交通部長 駅東側利用者の利便性の向上及び1番ホームの段差解消については、引き続きJR東日本と整備内容を協議してまいります。



雨が降ると暴れる滝の沢川

スポーツ健康部長 症状がある場合の検査体制は医師会を中心に整備され、市内医療機関でも対応しています。発熱相談センターでは受診先に困る市民に受診・検査のできる医療機関を紹介します。

質問 対象とする予定です。

質問 新型コロナウイルス感染症の第3波により、医療機関を逼迫する影響が出ている。東京大学教授は「爆発的感染を抑えることができるのは、1家庭1人のPCR検査をし、無症状感染をなくすこと」と話している。渋川市の対策は。

※瑕疵（かし）

法的に何らかの欠陥がある状態



角田 喜和

二子山部屋との 信頼関係は取り戻せるか

質問 中澤市議がコロナ禍の中、

アポなしで二子山部屋を訪問していた。新聞報道で「市議突然訪問に後援会長が抗議」という見出しが躍った。市に対してマイナスイメージしか残らない。部屋との信頼関係は取り戻せるか。

市長 市議の言動は、これまで築き上げた二子山部屋との友好関係に水を差すものであり、大変残念に思います。今後も赤城合宿所が存続され、市民との交流が図られるよう信頼回復に努めていきます。

質問 (株)佐藤建設工業が市より受注・施工を行った建設工事現場には、スラグ混合砕石が使用されている。スラグ混合砕石は群馬県が有害な産業廃棄物に認定した。正規の材料を使わないのは工事の瑕疵に当たる。瑕疵担保請求をすべきでは。市長の考えを問う。

市長 渋川市と(株)佐藤建設工業との間で、取り交わしを行いました。建設工事請負契約約款の内容を踏まえた上で、公平・公正に、改めて検討していきたいと考えていま

す。

質問 市は渋川市の財産である道路にある廃棄物のスラグを大同特殊鋼(株)に妨害排除請求をしなさいという判決に対して控訴した。ここに大同特殊鋼(株)が補助参加人として名を連ね群馬県の廃棄物認定を否定し、「スラグは廃棄物ではない」と主張してきた。市は大同特殊鋼(株)が訴訟に参加することを知っていたのか。

総務部長 補助参加人が自らの意思で裁判に参加したものと思っています。



赤城合宿所での練習風景



池田 祐輔

本市の未来に向けての 取り組み

質問 来年度の税収及び市税等自主財源はどのような見込みか。

総務部長 市税をはじめとする自主財源は経済の低迷に伴い大幅に減少すると見込んでいます。新たな財源確保対策として市有施設へのネーミングライツの導入など、さらなる財源の確保に努めます。

質問 上下水道事業には一般会計から多額の財源を投入し、他の事業を圧迫している状態である。資金繰り及び安心安全な水の安定供給を維持するための考えは。

上下水道局長 現状を鑑みると早急な料金見直しが必要です。本年10月に設置した「上下水道事業の経営に関する協議会」での議論を踏まえ、適正額を見極め、料金改定を実施したいと考えています。

質問 市役所本庁舎は耐震強度の低さから、災害時に非常に危険な施設と言わざるを得ない。建て替え等今後のスケジュールや方策は。

市長 国や県の施設との複合化や民間活力の導入等さまざまな整備手法について県等とともに協議を



大規模災害で倒壊の恐れのある本庁舎

行います。また他の大型事業も進める必要があるため持続可能な財政運営を図りながら取り組みます。

質問 高齢化や人口減少が進む中、地元で対応しきれない道路清掃などの委託業務や地域活動も出てきている。市としてはどのような対応をしていくのか。

建設交通部長 道路清掃などにおける除草等が困難な場合には、相談いただければ、順次対応いたします。今後も市民の皆さんと連携しつつ、新たな制度についても研究します。

一般質問



田村 なつ江

市民の暮らしを守る 施策の推進を

地域公共交通の充実にに向けて

質問 北橘地区デマンドバス導入に当たつての現在の状況と今後のスケジュールは。また、高齢者移動手段としてのタクシー券交付事業の見直しは。

建設交通部長 住民説明会を実施し、運輸局への申請等、2月1日運行開始に向け準備中です。タクシー券は、利用者アンケート結果を分析し、利便性向上を図ります。

健康寿命延伸に向けた取り組み

質問 整備された赤城健康公園の活用は。また、健康寿命延伸に向け、介護、福祉、子育てなど総合的な取り組みについて市の考えは。

スポーツ健康部長 広報等で情報発信し、コロナ禍でも安心して行える教室を開催する予定です。

市長 ラジオ体操の普及啓発を推進し、健康寿命延伸のための市民運動として取り組んでいきます。

国保あかぎ診療所の改革

質問 赤字繰り入れは毎年増加の一途をたどっている。昨年の人件費率は80パーセント以上である。



赤城健康公園

今こそ抜本的な経営改革を。

市長 診療所経営改革室を組織し検討した結果、人件費率を43パーセントに改善するなど診療形態や運営形態の抜本的な見直しを図ります。

令和3年度の財政見通し

質問 コロナ禍で厳しい状況を踏まえ、令和3年度の財源見通しをどう考えているか。

総務部長 市税は落ち込み、地方交付税も減少するため、令和3年度の財源見通しは極めて厳しい状況になると考えています。



田中 猛夫

市の財政見通し

質問 市の貯金である財政調整基金は、平成30年度末で6億8738万円保有していた。ここ数年減少が続く、来年度はさらに減少することが予想される。現状の財政運営では、基金が枯渇する。どの様に基金残高を確保するのか。

市長 税收減や災害等による財源不足に対応していくのが財政調整基金です。今後、交付税や地方税などの歳入を見極め、事務事業を見直し、事業の優先順位を吟味した上で基金を活用していきます。

質問 減債基金は、平成29年度末で38億5670万円保有していたが、令和元年度末7億2454万円と減少した。しかし、将来負担比率は悪化している。基金積立額を増額する考えは。

市長 返済額のピークを平準化するために金利の高い借入金を上償還し、1億円を超える利子の軽減を図ることができました。

国保あかぎ診療所の経営改善

質問 医業収益の安定対策とコスト削減対策は。



経営改善が求められる国保あかぎ診療所

総合政策部長

利用しやすい診療所を目指し、スタッフの意識改革を含めた診療体制の改善と医業費削減に向け、薬剤の院外処方等の検討などを行っていきます。

業務継続計画（コロナ対応編）

質問 コロナ感染症の拡大による業務量の増加により、職員の負担が増加することが予想される。職員のメンタルヘルスのケアは。

市長 職員の健康を守ることとは、市民を守ることでもあります。これからも職員の健康維持に努めていきます。



安力川 信之

「前橋・渋川広域 ドクターカー群大」を

ハザードマップの活用を

質問 A R（拡張現実）やV R（仮想現実）などのデジタル技術を取り入れたハザードマップのさらなる見える化を。分かりやすい防災対策を。

危機管理監 幅広い年齢層に広く防災意識を持ってもらうため、A R等の活用は、視覚的に訴えられ、有効な手段と考えます。今後は、先進地の情報を収集し、デジタル化の推進の中で、本市の状況に合った手法の導入に取り組みます。

助かる命を救え

質問 群大病院をワークステーションとしたドクターカーに渋川広域として加わる検討を。

市長 渋川広域でのドクターカー導入に向けて、医師会等関係機関と十分な協議を重ね、提案いただいた内容についても、可能性について検討していきたいと考えます。

コロナ禍における経済対策を

質問 さらなる景気悪化が予想される。中小零細企業に元氣応援給付金制度を。



渋川市防災ポータルサイト

市長 現在、国では第3次補正予算を検討中であります。その中で雇用調整助成金の特例延長なども考えられ、補正予算の動向を見極め対策を考えていきます。

質問 スピード感のある消費喚起を。そのために電子地域通貨の導入を。

産業観光部長 電子地域通貨は、地域における経済活動を活性化させると認識しています。デジタル行政推進室を設置しましたので、関係部署などと調整を図り、取り組みを考えたいと思います。



須田 勝

市民のしあわせが第一

人口減少防止対策

質問 空き家が増加する中、住める空き家を市と宅建業者、建築業者と共同でリフォームし、若者や新婚さんに人口減少対策として格安に貸し出すことを望む。

市長 空き家を地域資源として有効に活用するために、空き家相談や空き家バンク登録制度のほか、さまざまな支援に取り組みんでいます。市が空き家をリフォームして貸し出す提案についても研究をしていきたいと思っています。

質問 未婚者が多い中、結婚式や披露宴費用等を補助する考えは。

市長 補助制度の実施は、施策の有用性や公平性等の観点から可否を判断します。婚活支援は、結婚相談員配置に限らず、結婚を希望する人の意思を尊重するかたが望ましいと考えています。

農業者支援

質問 あらゆる農業者の中で、全国1、2位の生産量を誇るこんに



こんにやく農家支援・消費拡大

やく農家が、価格低迷で苦しんでいる。伊香保温泉をはじめとする宿泊施設や全国の家庭に消費拡大のアピールを。また、ふるさと納税の返礼品として、こんにやくを主力に贈ってはどうか。

産業観光部長 伊香保温泉旅館へこんにやく料理を提案するとともに、各種イベントにおいて県内外の方へP Rを行っています。

市長 ふるさと納税の返礼品にこんにやく製品を加えることについて、早速、関係者と調整したいと思っています。

一般質問



板倉 正和

持続可能なまち
渋川を目指して

教育環境整備について

質問 渋川市小中学校の再編に関する長期的な方針の取り組みは。

教育長 小規模校の利点を生かしつつ一定の規模を確保するとともに、地域との合意形成を図りながら取り組んできました。

質問 渋川北中学校のプールの解体の計画は。また、プール解体後の再利用計画についての考えは。

教育部長 解体する予定であり、工事用道路の借地について地権者と交渉中です。解体後の利用は学校等の意見を聞きながら進めます。

質問 学校再編統合の検討基準と本市の考え方は。

教育部長 小学校は16人以下の学級が2年連続で発生、中学校は学年で単学級が発生することとしています。学校再編については、今後全市的な視点に立ち、全庁的に取り組む必要があると考えます。

質問 空き教室について、学校が災害時の避難所になるので、非常品の備蓄倉庫に活用してはどうか。

教育長 空き教室は余裕教室とし

て、少人数授業などさまざまな用途に有効活用しています。

新しい生活環境の整備について

質問 地域活性化のためにワーケーション誘致への取り組みは。

産業観光部長 現在、宿泊施設のワーケーション受入環境整備費用の一部補助を進めています。

質問 中心市街地の活性化対策として、空き店舗をサテライトオフィスとして運用してはどうか。

産業観光部長 空き店舗等を活用する企業に、改修費の一部を支援し、中心市街地活性化を図ります。



早急の渋川北中学校のプール解体及び周辺整備

令和3年3月市議会定例会日程予定

日	月	火	水	木	金	土
	3/ 1	2	3	4	5	6
		本会議 (開会・議案上程)	本会議 (議案上程)	常任委員会 (総務市民) (経済建設)	常任委員会 (教育福祉)	
7	8	9	10	11	12	13
	常任委員会 (予算)	本会議 (表決・予算議案上程)	本会議 (予算議案上程)	本会議 (予算議案上程)	休会 中学校卒業式	
14	15	16	17	18	19	20
	一般質問	一般質問	一般質問	常任委員会 (予算)	常任委員会 (予算)	春分の日
21	22	23	24	25	26	27
	常任委員会 (予算)	常任委員会 (予算)	休会 小学校卒業式	本会議 (表決・閉会)		

○本会議は午前10時から開会します。

○日程は変更されることがあります。ホームページ等でご確認ください。



令和2年12月定例会の審議結果

条例の制定・・・・・・・・・・原案可決

- 条例の評価・見直しに伴う関係条例の整理に関する条例

条例の改正・・・・・・・・・・原案可決

- 洪川市情報公開条例の一部を改正する条例
- 洪川市農業委員会に関する条例の一部を改正する条例
- 洪川市一般職非常勤職員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
- 洪川市長及び副市長の給与及び旅費支給条例の一部を改正する条例
- 洪川市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
- 洪川市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
- 洪川市立金島小学校石川基金条例の一部を改正する条例
- 洪川市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例
- 洪川市営伊香保温泉長峰ヘリポート条例の一部を改正する条例
- 洪川市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例
- 洪川市法定外公共物の管理に関する条例の一部を改正する条例
- 洪川市個別処理浄化槽条例の一部を改正する条例
- 洪川市個別排水処理事業受益者分担金徴収条例の一部を改正する条例
- 洪川市議会委員会条例の一部を改正する条例

条例の廃止・・・・・・・・・・原案可決

- 洪川市ホームヘルプサービス事業費用徴収条例を廃止する条例
- 洪川市赤城キャンプ場条例を廃止する条例
- 洪川市白井温泉こもちの湯条例を廃止する条例
- 洪川市北橋温泉ばんどうの湯条例を廃止する条例
- 洪川市たちばなの郷城山条例を廃止する条例

その他・・・・・・・・・・原案可決

- 財産の処分について
- 公の施設の指定管理者の指定について（14件）

市長専決処分の報告

- 和解及び損害賠償の額を定めることについて

令和2年度補正予算・・・・・・・・・・原案可決

- 洪川市一般会計補正予算（第12号）
- 洪川市一般会計補正予算（第13号）
- 洪川市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
- 洪川市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
- 洪川市介護保険特別会計補正予算（第3号）
- 洪川市伊香保温泉観光施設事業特別会計補正予算（第1号）
- 洪川市下水道事業等会計補正予算（第2号）

令和2年度補正予算・・・・・・・・・・修正可決

- 洪川市一般会計補正予算（第11号）
- 洪川市交流促進センター事業特別会計補正予算（第2号）

令和2年度補正予算・・・・・・・・・・否 決

- 洪川市小野上温泉事業特別会計補正予算（第1号）

意見書・・・・・・・・・・原案可決

- 別居・離婚後共同親権制度の採用及び共同養育・面会交流支援等に必要な法整備を求める意見書
- 県有施設「群馬県ライフル射撃場」廃止の中止を求める意見書

請願・陳情・・・・・・・・・・採 択

- 別居・離婚後共同親権制度の採用及び共同養育・面会交流支援等に必要な法整備を求める請願書
- 県有施設「群馬県ライフル射撃場」廃止の中止を求める請願書

決 議・・・・・・・・・・原案可決

- 災害廃棄物等処理施設の設置を求める決議

第5回臨時会の審議結果 （10月8日開催）

条例の改正・・・・・・・・・・原案可決

- 洪川市老人福祉センター条例の一部を改正する条例

令和2年度補正予算・・・・・・・・・・原案可決

- 洪川市一般会計補正予算（第10号）

編集後記

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るうようになり、1カ年が経過しました。

洪川市も市民の暮らしを守るため国や県と連携しながら、さまざまな施策を思案し、私たち議会も提案された議案の一つ一つを真摯に審議しています。

市民の一人一人がこの局面に対応できるように、コロナ終息後も洪川市が持続・発展できるように、議員それぞれが日々研さんし、この紙面を通じ皆さまへお伝えしてまいります。

（副委員長 池田祐輔）

議会編集委員会

委員長 加藤 幸子
副委員長 池田 祐輔
委員 反町 英孝
委員 田村 なつ江
委員 山崎 正男
委員 山崎 雄平
委員 細谷 浩